2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月6日

上場会社名　株式会社宮崎銀行　　上場取引所　東・福
コード番号　8393　URL　https://www.miyagin.co.jp/
代表者　（役職名）取締役頭取　（氏名）杉田　浩二
問合せ先責任者　（役職名）取締役経営企画部長　（氏名）横山　秀樹　TEL　(0985)32-8212

半期報告書提出予定日　2026年11月25日　配当支払開始予定日　2026年12月10日
特定取引勘定設置の有無　無
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て、小数点第1位未満は切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	55,036	30.3	11,563	19.8	8,203	21.1
2026年3月期中間期	42,222	10.8	9,651	35.3	6,771	39.4

（注）包括利益　2027年3月期中間期　12,791百万円（　△32.5%）　2026年3月期中間期　18,972百万円（　－%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	97.75	97.37
2026年3月期中間期	80.07	79.73

（注）2026年4月1日付で1株を5株に株式分割しております。「1株当たり中間純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」については、当該株式分割が2026年3月期中間期の期首に行われたものと仮定して算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	3,972,453	233,308	5.8
2026年3月期	4,076,325	222,335	5.4

（参考）自己資本　2027年3月期中間期　233,120百万円　2026年3月期　222,170百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権）を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	－	90.00	－	110.00	200.00
2027年3月期	－	35.00			
2027年3月期(予想)			－	35.00	70.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

（注）2026年4月1日付で1株を5株に株式分割しております。当該株式分割を考慮した配当金額は2026年3月期第2四半期末1株当たり18円、期末1株当たり22円 合計40円となります。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	105,500	17.0	24,500	23.5	17,000	20.6	202.58

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	85,667,000株	2026年３月期	85,667,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	1,753,180株	2026年３月期	1,760,720株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	83,913,556株	2026年３月期中間期	84,560,095株

（注）2026年4月1日付で1株を5株に株式分割しております。「期末発行済株式数（自己株式を含む）」「期末自己株式数」「期中平均株式数（中間期）」については、当該株式分割が2026年3月期中間期の期首に行われたものと仮定して算定しております。

（個別業績の概要）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）個別経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	51,736	32.0	11,244	21.5	8,006	22.9
2026年3月期中間期	39,193	12.2	9,251	35.0	6,512	39.2

	１株当たり中間純利益
	円 銭
2027年3月期中間期	95.41
2026年3月期中間期	77.01

（注）2026年4月1日付で1株を5株に株式分割しております。「1株当たり中間純利益」については、当該株式分割が2026年3月期中間期の期首に行われたものと仮定して算定しております。

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	3,957,211	222,677	5.6
2026年3月期	4,061,813	211,684	5.2

（参考）自己資本　2027年3月期中間期　222,489百万円　2026年3月期　211,518百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権）を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2027年3月期の個別業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	99,000	17.9	23,800	24.8	16,500	21.5	196.63

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況
（１）連結経営成績に関する説明 ……4
（２）連結財政状態に関する説明 ……4
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……5
２．中間連結財務諸表及び主な注記
（１）中間連結貸借対照表 ……6
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 ……7
（３）中間連結株主資本等変動計算書 ……9
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 ……１１
（継続企業の前提に関する注記） ……１１
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……１１
３．中間財務諸表
（１）中間貸借対照表 ……１２
（２）中間損益計算書 ……１３
（３）中間株主資本等変動計算書 ……１４

※2027年３月期 第２四半期決算説明資料

１．経営成績等の概況

（１）連結経営成績に関する説明

2026年度上半期の国内経済は、中東情勢や自然災害による影響がみられたものの、緩やかな回復が継続しました。企業の生産活動は持ち直しの動きが継続し、設備投資は堅調に推移し、雇用・個人所得の改善の動きが進んでいます。一方、円安による輸入コストの上昇や国内の人手不足によるサービス価格上昇により、国内物価は上昇しており、個人消費の回復は慎重なものとなりました。

金融市場においては、日経平均株価はAIインフラ投資の急伸を背景に、4月には6万円、6月には7万円台まで上昇しました。7月以降は日米の金利上昇に対する警戒感から水準を切り下げ、当期末は6万6千円台で推移しました。長期金利の指標となる新発10年物国債利回りは、国内外の金利環境の変化を受け、当期末の金利水準は3%台まで上昇しました。為替相場（対ドル）は、春から夏にかけてドル高・円安基調が意識され、7月に一時163円台まで円高が進みましたが、その後は円高基調に転じ、当期末は157円台となりました。

県内経済は、設備投資の増加、個人消費の底堅さを背景に、緩やかに回復しております。一方、円安や人手不足に起因する物価高が、消費の下押しおよび生産活動の抑制要因として懸念されます。

このような経済環境のなか、当行グループは引き続き地域に密着した営業展開と経営内容の充実に努めました結果、当中間連結会計期間の業績は以下のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息の増加により資金運用収益が増加し、株式等売却益の増加によりその他経常収益が増加したことから、前中間連結会計期間に比べ128億13百万円増加して550億36百万円となりました。

一方、経常費用は、預金利息の増加により資金調達費用が増加し、国債等債券売却損の増加によりその他業務費用が増加したことから、前中間連結会計期間に比べ109億２百万円増加して434億73百万円となりました。

以上により、経常利益は、前中間連結会計期間に比べ19億11百万円増加して115億63百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は、同14億32百万円増加して82億３百万円となり、経常収益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益はいずれも過去最高となりました。

（２）連結財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末（2026年9月30日）における財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末に比べ1,038億円減少して３兆9,724億円、純資産額は同109億円増加して2,333億円となりました。

主要な勘定科目につきましては、貸出金は法人貸出および個人貸出が増加したことから、前連結会計年度末に比べ560億円増加して２兆5,233億円、有価証券は地方債およびその他の証券が減少したことから、同942億円減少して6,708億円、預金・譲渡性預金は法人預金が増加したことから、同39億円増加して３兆2,187億円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2026年5月12日に公表しました2027年3月期の通期の業績予想を下記の通り上方修正しております。

①2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回(2026年5月12日)発表予想 （A）	95,400	21,200	14,500	172.81
今回修正予想 （B）	105,500	24,500	17,000	202.58
増減額 （B－A）	10,100	3,300	2,500	
増減率 （ ％ ）	10.5	15.5	17.2	
(ご参考)前期実績(2026年3月期)	90,159	19,831	14,094	167.32
前期比増減率 （ ％ ）	17.0	23.5	20.6	

②2027年3月期の個別業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

	経常収益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回(2026年5月12日)発表予想 （A）	89,200	20,500	14,000	166.85
今回修正予想 （B）	99,000	23,800	16,500	196.63
増減額 （B－A）	9,800	3,300	2,500	
増減率 （ ％ ）	10.9	16.0	17.8	
(ご参考)前期実績(2026年3月期)	83,961	19,070	13,579	161.20
前期比増減率 （ ％ ）	17.9	24.8	21.5	

※前期実績（2026年3月期）における1株当たり当期純利益については、2026年4月1日に実施した普通株式1株を5株とする株式分割後換算の金額を記載しております。

修正の理由

2027年3月期第2四半期（累計）の業績および足元の業績動向を踏まえ、2027年3月期通期の連結および個別の業績予想を上方修正するものです。通期においても、経常収益、経常利益、当期純利益いずれも過去最高となる見込みです。

なお、業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
現金預け金	772,172	685,073
有価証券	765,176	670,896
貸出金	2,467,269	2,523,313
外国為替	12,034	22,553
リース債権及びリース投資資産	9,958	10,438
その他資産	31,228	41,998
有形固定資産	23,156	23,282
無形固定資産	3,951	3,727
退職給付に係る資産	6,065	6,190
繰延税金資産	302	313
支払承諾見返	2,718	2,933
貸倒引当金	△17,709	△18,268
資産の部合計	4,076,325	3,972,453
負債の部		
預金	3,144,553	3,080,539
譲渡性預金	70,288	138,219
コールマネー及び売渡手形	－	3,147
売現先勘定	128,852	109,139
債券貸借取引受入担保金	189,078	104,011
借用金	276,277	254,969
外国為替	389	468
その他負債	32,103	33,989
役員賞与引当金	31	－
退職給付に係る負債	119	111
睡眠預金払戻損失引当金	67	54
偶発損失引当金	300	295
繰延税金負債	7,047	9,106
再評価に係る繰延税金負債	2,160	2,160
支払承諾	2,718	2,933
負債の部合計	3,853,989	3,739,145
純資産の部		
資本金	14,697	14,697
資本剰余金	12,779	12,779
利益剰余金	157,477	163,833
自己株式	△1,319	△1,314
株主資本合計	183,634	189,996
その他有価証券評価差額金	26,858	23,825
繰延ヘッジ損益	5,099	12,938
土地再評価差額金	2,538	2,538
退職給付に係る調整累計額	4,038	3,820
その他の包括利益累計額合計	38,535	43,124
新株予約権	165	187
純資産の部合計	222,335	233,308
負債及び純資産の部合計	4,076,325	3,972,453

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
経常収益	42,222	55,036
資金運用収益	30,801	34,597
（うち貸出金利息）	17,334	20,765
（うち有価証券利息配当金）	11,157	10,409
役務取引等収益	6,224	6,181
その他業務収益	3,607	4,794
その他経常収益	1,588	9,463
経常費用	32,570	43,473
資金調達費用	9,662	10,462
（うち預金利息）	2,670	4,601
役務取引等費用	3,120	3,412
その他業務費用	4,963	14,922
営業経費	12,912	12,992
その他経常費用	1,910	1,682
経常利益	9,651	11,563
特別損失	4	46
固定資産処分損	4	46
税金等調整前中間純利益	9,647	11,516
法人税、住民税及び事業税	2,763	3,316
法人税等調整額	112	△3
法人税等合計	2,876	3,313
中間純利益	6,771	8,203
親会社株主に帰属する中間純利益	6,771	8,203

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	6,771	8,203
その他の包括利益	12,201	4,588
その他有価証券評価差額金	11,928	△3,032
繰延ヘッジ損益	315	7,838
退職給付に係る調整額	△42	△217
中間包括利益	18,972	12,791
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	18,972	12,791

（３）中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2025年４月１日　至 2025年９月30日)

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	14,697	12,779	145,838	△473	172,841
当中間期変動額					
剰余金の配当			△934		△934
親会社株主に帰属する中間純利益			6,771		6,771
自己株式の取得				△935	△935
自己株式の処分		△26		96	70
利益剰余金から資本剰余金への振替		26	△26		－
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	－	5,810	△838	4,971
当中間期末残高	14,697	12,779	151,649	△1,312	177,813

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	8,964	2,540	2,553	2,549	16,607	190	189,639
当中間期変動額							
剰余金の配当							△934
親会社株主に帰属する中間純利益							6,771
自己株式の取得							△935
自己株式の処分							70
利益剰余金から資本剰余金への振替							－
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	11,928	315	－	△42	12,201	△47	12,153
当中間期変動額合計	11,928	315	－	△42	12,201	△47	17,125
当中間期末残高	20,892	2,856	2,553	2,506	28,808	142	206,764

当中間連結会計期間(自 2026年４月１日　至 2026年９月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	14,697	12,779	157,477	△1,319	183,634
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,845		△1,845
親会社株主に帰属する中間純利益			8,203		8,203
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△0		5	5
利益剰余金から資本剰余金への振替		0	△0		－
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	－	－	6,356	5	6,362
当中間期末残高	14,697	12,779	163,833	△1,314	189,996

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	26,858	5,099	2,538	4,038	38,535	165	222,335
当中間期変動額							
剰余金の配当							△1,845
親会社株主に帰属する中間純利益							8,203
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							5
利益剰余金から資本剰余金への振替							－
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△3,032	7,838	－	△217	4,588	21	4,609
当中間期変動額合計	△3,032	7,838	－	△217	4,588	21	10,972
当中間期末残高	23,825	12,938	2,538	3,820	43,124	187	233,308

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

３．中間財務諸表

（１）中間貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
現金預け金	772,086	684,989
有価証券	768,778	674,498
貸出金	2,473,309	2,529,540
外国為替	12,034	22,553
その他資産	22,459	32,559
有形固定資産	21,939	22,091
無形固定資産	3,866	3,655
前払年金費用	1,378	1,656
支払承諾見返	2,718	2,933
貸倒引当金	△16,758	△17,267
資産の部合計	4,061,813	3,957,211
負債の部		
預金	3,148,680	3,084,759
譲渡性預金	73,188	141,119
コールマネー	－	3,147
売現先勘定	128,852	109,139
債券貸借取引受入担保金	189,078	104,011
借用金	271,021	249,409
外国為替	389	468
その他負債	27,238	28,641
未払法人税等	4,185	3,125
リース債務	380	356
資産除去債務	197	198
その他の負債	22,475	24,960
役員賞与引当金	31	－
退職給付引当金	1,196	1,031
睡眠預金払戻損失引当金	67	54
偶発損失引当金	300	295
繰延税金負債	5,204	7,364
再評価に係る繰延税金負債	2,160	2,160
支払承諾	2,718	2,933
負債の部合計	3,850,129	3,734,534
純資産の部		
資本金	14,697	14,697
資本剰余金	8,771	8,771
資本準備金	8,771	8,771
利益剰余金	154,872	161,031
利益準備金	6,473	6,473
その他利益剰余金	148,398	154,557
別途積立金	134,301	141,801
繰越利益剰余金	14,097	12,756
自己株式	△1,319	△1,314
株主資本合計	177,021	183,186
その他有価証券評価差額金	26,858	23,825
繰延ヘッジ損益	5,099	12,938
土地再評価差額金	2,538	2,538
評価・換算差額等合計	34,497	39,303
新株予約権	165	187
純資産の部合計	211,684	222,677
負債及び純資産の部合計	4,061,813	3,957,211

（２）中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
経常収益	39,193	51,736
資金運用収益	30,740	34,546
（うち貸出金利息）	17,350	20,795
（うち有価証券利息配当金）	11,161	10,413
役務取引等収益	6,230	6,186
その他業務収益	594	1,494
その他経常収益	1,627	9,509
経常費用	29,942	40,492
資金調達費用	9,659	10,448
（うち預金利息）	2,673	4,605
役務取引等費用	3,233	3,518
その他業務費用	2,789	12,547
営業経費	12,364	12,362
その他経常費用	1,894	1,616
経常利益	9,251	11,244
特別損失	0	46
税引前中間純利益	9,250	11,197
法人税、住民税及び事業税	2,603	3,183
法人税等調整額	135	7
法人税等合計	2,738	3,191
中間純利益	6,512	8,006

（３）中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2025年４月１日　至 2025年９月30日)

（単位：百万円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	14,697	8,771	－	8,771	6,473	128,501	8,773	143,748
当中間期変動額								
剰余金の配当							△934	△934
別途積立金の積立						5,800	△5,800	－
中間純利益							6,512	6,512
自己株式の取得								
自己株式の処分			△26	△26				
利益剰余金から資本剰余金への振替			26	26			△26	△26
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）								
当中間期変動額合計	－	－	－	－	－	5,800	△248	5,551
当中間期末残高	14,697	8,771	－	8,771	6,473	134,301	8,525	149,300

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△473	166,743	8,964	2,540	2,553	14,058	190	180,992
当中間期変動額								
剰余金の配当		△934						△934
別途積立金の積立		－						－
中間純利益		6,512						6,512
自己株式の取得	△935	△935						△935
自己株式の処分	96	70						70
利益剰余金から資本剰余金への振替		－						－
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）			11,928	315	－	12,244	△47	12,196
当中間期変動額合計	△838	4,712	11,928	315	－	12,244	△47	16,908
当中間期末残高	△1,312	171,456	20,892	2,856	2,553	26,302	142	197,900

当中間会計期間(自 2026年４月１日　至 2026年９月30日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	14,697	8,771	－	8,771	6,473	134,301	14,097	154,872
当中間期変動額								
剰余金の配当							△1,845	△1,845
別途積立金の積立						7,500	△7,500	－
中間純利益							8,006	8,006
自己株式の取得								
自己株式の処分			△0	△0				
利益剰余金から資本剰余金への振替			0	0			△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)								
当中間期変動額合計	－	－	－	－	－	7,500	△1,340	6,159
当中間期末残高	14,697	8,771	－	8,771	6,473	141,801	12,756	161,031

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△1,319	177,021	26,858	5,099	2,538	34,497	165	211,684
当中間期変動額								
剰余金の配当		△1,845						△1,845
別途積立金の積立		－						－
中間純利益		8,006						8,006
自己株式の取得	△0	△0						△0
自己株式の処分	5	5						5
利益剰余金から資本剰余金への振替		－						－
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)			△3,032	7,838	－	4,806	21	4,827
当中間期変動額合計	5	6,165	△3,032	7,838	－	4,806	21	10,993
当中間期末残高	△1,314	183,186	23,825	12,938	2,538	39,303	187	222,677

２０２７年３月期
第２四半期
決算説明資料



明日の夢 人から人へ
宮崎銀行

【目次】

Ⅰ　2027年3月期 第2四半期決算の概況
1. 損益状況　単・連　…… 3
2. 業務純益　単　…… 5
3. 利鞘　単　…… 5
4. 有価証券関係損益　単　…… 5
5. 自己資本比率（国内基準）　連・単　…… 6
6. ＲＯＥ　単　…… 6
7. 役職員数および拠点数　単　…… 6

Ⅱ　貸出金等の状況
1. 金融再生法開示債権およびリスク管理債権の状況　単・連　…… 7
2. 貸倒引当金等の状況　単・連　…… 8
3. 金融再生法開示債権およびリスク管理債権に対する引当率　単・連　…… 8
4. 金融再生法開示債権およびリスク管理債権の保全状況　単・連　…… 9
＜参考＞部分直接償却額　単　…… 9
5. 個別貸倒引当金対象債権の状況　単　…… 10
6. 債務者区分ごとの引当額と引当率　単　…… 10
7. 自己査定結果　単　…… 10
8. 不良債権の状況等　単　…… 11
＜参考＞破綻懸念先以下の債権の状況等　単　…… 11
9. 不良債権の推移　単　…… 11
10. バルクセール等債権売却　単　…… 11
＜参考＞不良債権等の状況　単　…… 12
11. 業種別貸出状況等
①業種別貸出金　単　…… 13
②業種別金融再生法開示債権・リスク管理債権　単　…… 13
③個人ローン残高　単　…… 14
④中小企業等貸出金残高および比率　単　…… 14
⑤信用保証協会保証付融資残高　単　…… 14
⑥系列ノンバンク向け融資残高　単　…… 14
12. 国別貸出状況等
①特定海外債権残高　単　…… 15
②アジア向け貸出金残高　単　…… 15
③中南米主要国向け貸出金残高　単　…… 15
④北米向け貸出金残高　単　…… 15
⑤上記以外の海外向け貸出金残高　単　…… 15
13. 預金、貸出金の残高　単　…… 16
＜参考＞個人、法人別預金の種類別内訳　単　…… 16
＜参考＞預り資産等残高　単　…… 16

Ⅲ　その他
1. 有価証券関係　単　…… 17
2. デリバティブ取引関係　単　…… 18
3. 利益剰余金残高の推移　単・連　…… 18
4. 業績等予想　単　…… 18

Ⅰ　2027年3月期　第2四半期決算の概況

1．損益状況

【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月期		2025年9月期
		2025年9月期比	
業務粗利益	15,713	△6,169	21,883
除く債券関係損益（コア業務粗利益）	(26,326)	(3,093)	(23,232)
国内業務粗利益	14,548	△6,432	20,980
資金利益	22,484	3,266	19,218
役務取引等利益	2,675	△329	3,004
その他業務利益	△10,612	△9,369	△1,242
国際業務粗利益	1,165	262	902
資金利益	1,613	△249	1,862
役務取引等利益	△7	1	△8
その他業務利益	△440	511	△952
経費（除く臨時処理分）	12,673	258	12,415
人件費	6,268	190	6,077
物件費	5,380	40	5,339
税金	1,024	26	997
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	3,040	△6,427	9,468
コア業務純益	13,653	2,835	10,817
コア業務純益(除く投資信託解約益)	13,653	2,835	10,817
一般貸倒引当金繰入額	210	350	△139
業務純益	**2,829**	**△6,778**	**9,607**
うち債券関係損益	△10,613	△9,263	△1,349
臨時損益	8,415	8,771	△356
うち株式等関係損益	8,658	8,657	0
うち不良債権処理額	1,247	12	1,235
貸出金償却	―	―	―
個別貸倒引当金純繰入額	1,195	51	1,143
偶発損失引当金純繰入額	△5	△32	27
バルクセール等売却損	△8	△19	11
その他	66	13	52
うち償却債権取立益	3	△12	15
経常利益	**11,244**	**1,993**	**9,251**
特別損益	△46	△45	△0
うち固定資産処分損益	△46	△45	△0
固定資産処分損	46	45	0
税引前中間純利益	11,197	1,947	9,250
法人税、住民税及び事業税	3,183	580	2,603
法人税等調整額	7	△127	135
法人税等合計	3,191	453	2,738
中間純利益	**8,006**	**1,494**	**6,512**

与信関連費用	1,455	375	1,079

（注）　1. 臨時損益とは、損益計算書中「その他経常収益・費用」から一般貸倒引当金繰入額を除き、金銭の信託運用見合費用および退職給付費用のうち臨時費用処理分等を加えたものであります。
2. 与信関連費用 ＝ 一般貸倒引当金繰入額 ＋ 不良債権処理額 － 貸倒引当金戻入益 － 償却債権取立益

【連結】

（単位：百万円）

	2026年9月期		2025年9月期
		2025年9月期比	
連結粗利益	16,775	△6,110	22,886
資金利益	24,135	2,995	21,139
役務取引等利益	2,768	△335	3,104
その他業務利益	△10,127	△8,770	△1,356
営業経費	12,992	80	12,912
貸倒償却引当費用	1,515	404	1,111
貸出金償却	―	―	―
一般貸倒引当金繰入額	234	377	△143
個別貸倒引当金繰入額	1,228	65	1,162
偶発損失引当金繰入額	△5	△32	27
バルクセール等売却損	△8	△19	11
その他	66	13	52
株式等関係損益	8,658	8,657	0
その他	637	△150	788
経常利益	**11,563**	**1,911**	**9,651**
特別損益	△46	△41	△4
税金等調整前中間純利益	11,516	1,869	9,647
法人税、住民税及び事業税	3,316	553	2,763
法人税等調整額	△3	△115	112
法人税等合計	3,313	437	2,876
中間純利益	8,203	1,432	6,771
親会社株主に帰属する中間純利益	**8,203**	**1,432**	**6,771**

中間包括利益	12,791	△6,181	18,972

（注） 連結粗利益 ＝ （資金運用収益 － 資金調達費用）＋（役務取引等収益 － 役務取引等費用）
＋（その他業務収益 － その他業務費用）

（参考.1）連結業務純益

（単位：百万円）

	2026年9月期		2025年9月期
		2025年9月期比	
連結業務純益	3,148	△6,860	10,008

（注） 連結業務純益 ＝ 単体業務純益 ＋ 子会社経常利益 － 内部取引

（参考.2）連結対象会社数

（単位：社）

	2026年9月期		2025年9月期
		2025年9月期比	
連結子会社数	6	―	6
持分法適用会社数	―	―	―

２．業務純益 【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月期		2025年9月期
		2025年9月期比	
(1) 実質業務純益	3,040	△6,427	9,468
職員一人当たり（千円）	2,284	△4,856	7,140
(2) コア業務純益	13,653	2,835	10,817
職員一人当たり（千円）	10,258	2,099	8,158
(3) 業務純益	2,829	△6,778	9,607
職員一人当たり（千円）	2,125	△5,120	7,245

（注） 1. 職員一人当たりは、有価証券報告書（出向者を除く。平残）ベースで算出しております。
2. 実質業務純益 ＝ 業務純益 ＋ 一般貸倒引当金繰入額
3. コア業務純益 ＝ 業務純益 ＋ 一般貸倒引当金繰入額 － 債券関係損益

３．利鞘 【単体】

（単位：%）

		2026年9月期		2025年9月期
			2025年9月期比	
(1) 資金運用利回	(A)	1.76	0.21	1.55
(イ)貸出金利回		1.65	0.21	1.43
(ロ)有価証券利回		3.14	0.33	2.80
(2) 資金調達原価	(B)	1.21	0.07	1.13
(イ)預金等利回		0.30	0.12	0.17
(ロ)外部負債利回		2.00	△0.12	2.13
(3) 総資金利鞘	(A)-(B)	0.55	0.14	0.41

(注)外部負債利回は、コールマネー、売現先勘定、債券貸借取引受入担保金、借用金の合算利回であります。

国内部門の利鞘 【単体】

（単位：%）

		2026年9月期		2025年9月期
			2025年9月期比	
(1) 資金運用利回	(A)	1.52	0.30	1.22
(イ)貸出金利回		1.65	0.21	1.43
(ロ)有価証券利回		1.97	0.58	1.39
(2) 資金調達原価	(B)	1.00	0.13	0.86
(イ)預金等利回		0.29	0.12	0.16
(ロ)外部負債利回		0.11	0.09	0.01
(3) 総資金利鞘	(A)-(B)	0.51	0.16	0.35

(注)外部負債利回は、コールマネー、売現先勘定、債券貸借取引受入担保金、借用金の合算利回であります。

４．有価証券関係損益 【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月期		2025年9月期
		2025年9月期比	
債券関係損益	△10,613	△9,263	△1,349
売却益	1,493	899	594
償還益	－	－	－
売却損	10,590	8,972	1,617
償還損	1,516	1,200	316
償却	－	△10	10
株式等関係損益	8,658	8,657	0
売却益	8,799	8,002	796
売却損	137	△631	768
償却	3	△24	28

５．自己資本比率（国内基準）

自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき、連結ベースと単体ベースの双方について算出しております。

【連結】

（単位：％、百万円）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
(1) **自己資本比率**	**9.86 %**	**0.08 %**	**0.01 %**	**9.78 %**	**9.85 %**
(2) 自己資本額(コア資本)	188,244	5,447	11,979	182,796	176,264
(3) リスク・アセット	1,909,072	41,854	120,648	1,867,217	1,788,424

【単体】

（単位：％、百万円）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
(1) **自己資本比率**	**9.80 %**	**0.06 %**	**△0.01 %**	**9.74 %**	**9.81 %**
(2) 自己資本額(コア資本)	180,519	5,327	11,431	175,192	169,088
(3) リスク・アセット	1,841,918	43,851	119,694	1,798,066	1,722,224

６．ＲＯＥ 【単体】

（単位：％）

	2026年9月期		2025年9月期
		2025年9月期比	
実質業務純益ベース	2.79	△7.18	9.97
業務純益ベース	2.60	△7.52	10.12
中間純利益ベース	7.35	0.49	6.86

（注） 1. ＲＯＥ ＝ $\dfrac{\text{業務純益（または中間純利益）} \times 365 \div 183}{\text{（期首純資産額 ＋ 中間期末純資産額）} \div 2} \times 100$

期首純資産額および中間期末純資産額は、それぞれ新株予約権を控除しております。

2. 実質業務純益 ＝ 業務純益 ＋ 一般貸倒引当金繰入額

７．役職員数および拠点数 【単体】

（単位：人、か店）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
役員数	12	2	2	10	10
従業員数	1,319	71	13	1,248	1,306
国内本支店	96	―	△1	96	97

（注） 1. 従業員数は、有価証券報告書（出向者を除く）ベースであります。

2. 国内本支店には、出張所25か所を含んでおります。

3. 海外支店、海外現地法人および海外駐在員事務所はありません。

Ⅱ　貸出金等の状況

1．金融再生法開示債権およびリスク管理債権の状況

＊ 部分直接償却　　…　実施後

＊ 未収利息不計上基準　…　自己査定基準

【単体】

（単位：百万円）

		2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
			2026年3月期末比	2025年9月期末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		11,765	1,285	2,311	10,479	9,454
危険債権		20,111	△769	△852	20,880	20,964
要管理債権		2,177	△388	△90	2,565	2,267
	三月以上延滞債権額	―	―	―	―	―
	貸出条件緩和債権額	2,177	△388	△90	2,565	2,267
合計(A)		34,053	128	1,368	33,925	32,685
正常債権		2,533,582	52,873	99,888	2,480,709	2,433,694
総与信残高（末残）		2,567,635	53,001	101,256	2,514,634	2,466,379

（単位：%）

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.45	0.04	0.07	0.41	0.38
	危険債権	0.78	△0.04	△0.06	0.83	0.85
	要管理債権	0.08	△0.01	△0.00	0.10	0.09
	三月以上延滞債権額	―	―	―	―	―
	貸出条件緩和債権額	0.08	△0.01	△0.00	0.10	0.09
	合計	1.32	△0.02	0.00	1.34	1.32

【連結】

（単位：百万円）

		2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
			2026年3月期末比	2025年9月期末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		12,174	1,302	2,370	10,871	9,803
危険債権		20,296	△761	△855	21,058	21,152
要管理債権		2,178	△388	△88	2,567	2,267
	三月以上延滞債権額	―	―	―	―	―
	貸出条件緩和債権額	2,178	△388	△88	2,567	2,267
合計(A)		34,649	152	1,426	34,496	33,222
正常債権		2,546,518	53,647	101,145	2,492,871	2,445,373
総与信残高（末残）		2,581,168	53,799	102,572	2,527,368	2,478,596

（単位：%）

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.47	0.04	0.07	0.43	0.39
	危険債権	0.78	△0.04	△0.06	0.83	0.85
	要管理債権	0.08	△0.01	△0.00	0.10	0.09
	三月以上延滞債権額	―	―	―	―	―
	貸出条件緩和債権額	0.08	△0.01	△0.00	0.10	0.09
	合計	1.34	△0.02	0.00	1.36	1.34

２．貸倒引当金等の状況

【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
貸倒引当金 (B)	17,267	509	2,210	16,758	15,057
一般貸倒引当金	4,874	210	621	4,663	4,253
個別貸倒引当金	12,392	298	1,588	12,094	10,803
特定海外債権引当勘定	－	－	－	－	－

債権売却損失引当金	－	－	－	－	－

【連結】

（単位：百万円）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
貸倒引当金 (B)	18,268	558	2,310	17,709	15,957
一般貸倒引当金	5,163	234	640	4,928	4,522
個別貸倒引当金	13,105	324	1,670	12,781	11,435
特定海外債権引当勘定	－	－	－	－	－

債権売却損失引当金	－	－	－	－	－

３．金融再生法開示債権およびリスク管理債権に対する引当率

【単体】

（単位：％）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
引当率 (B) / (A)	50.70	1.30	4.63	49.39	46.06

【連結】

（単位：％）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
引当率 (B) / (A)	52.72	1.38	4.69	51.33	48.03

４．金融再生法開示債権およびリスク管理債権の保全状況

【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
保全額 (b)	28,400	834	2,099	27,566	26,301
貸倒引当金	12,519	233	1,550	12,286	10,969
特定債務者引当金	―	―	―	―	―
担保保証等	15,880	600	548	15,279	15,332

（単位：%）

保全率 (b) / (A)	83.39	2.14	2.93	81.25	80.46

【連結】

（単位：百万円）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
保全額 (b)	28,890	851	2,163	28,038	26,726
貸倒引当金	12,858	251	1,573	12,607	11,284
特定債務者引当金	―	―	―	―	―
担保保証等	16,031	599	590	15,431	15,441

保全率 (b) / (A)	83.37	2.09	2.93	81.27	80.44

＜参考＞ 部分直接償却額 【単体】

（単位：百万円）

	2024年9月期末	2025年3月期末	2025年9月期末	2026年3月期末	2026年9月期末
累計額	3,515	1,434	1,353	1,127	1,125
（中間）期末処理額	―	―	―	―	―

５．個別貸倒引当金対象債権の状況 【単体】

＜2026年9月期末＞ （単位：百万円、％）

		破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	合計
対象債権の残高	A	20,111	9,005	2,759	31,876
担保等の保全額	B	11,479	3,185	769	15,434
担保等で保全されていない額	C = A － B	8,631	5,820	1,990	16,442
個別貸倒引当金	D	4,610	5,664	1,990	12,265
引当率	D / C	53.41 %	97.32 %	100.00 %	74.59 %

＜2026年3月期末＞ （単位：百万円、％）

		破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	合計
対象債権の残高	A	20,880	9,208	1,270	31,360
担保等の保全額	B	11,047	3,382	443	14,873
担保等で保全されていない額	C = A － B	9,833	5,826	827	16,487
個別貸倒引当金	D	5,517	5,623	827	11,967
引当率	D / C	56.10 %	96.51 %	100.00 %	72.58 %

＜2025年9月期末＞ （単位：百万円、％）

		破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	合計
対象債権の残高	A	20,885	8,342	1,111	30,339
担保等の保全額	B	11,228	3,255	491	14,976
担保等で保全されていない額	C = A － B	9,656	5,086	620	15,363
個別貸倒引当金	D	5,144	4,911	620	10,676
引当率	D / C	53.27 %	96.57 %	100.00 %	69.49 %

６．債務者区分ごとの引当額と引当率 【単体】

（単位：億円、％）

			2026年9月期末	2026年3月期末	2025年9月期末
破綻先・実質破綻先		引当額	76億円	64億円	55億円
		引当率	無担保部分の98.00%	無担保部分の96.95%	無担保部分の96.94%
破綻懸念先		引当額	46億円	55億円	51億円
		引当率	無担保部分の53.41%	無担保部分の56.10%	無担保部分の53.26%
要注意先	要管理先	引当額	3億円	3億円	3億円
		引当率	債権額の11.67%	債権額の12.41%	債権額の12.91%
	その他要注意先	引当額	29億円	30億円	29億円
		引当率	債権額の1.48%	債権額の1.53%	債権額の1.61%
正常先		引当額	15億円	12億円	9億円
		引当率	債権額の0.07%	債権額の0.06%	債権額の0.04%

７．自己査定結果 【単体】

（単位：百万円、％）

	2026年9月期末		2026年3月期末		2025年9月期末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	2,567,635	100.00	2,514,634	100.00	2,466,379	100.00
非分類額	2,401,899	93.54	2,351,992	93.53	2,315,250	93.87
分類額合計	165,736	6.45	162,642	6.46	151,129	6.12
うちⅡ分類	161,715	6.29	158,326	6.29	146,537	5.94
うちⅢ分類	4,020	0.15	4,316	0.17	4,591	0.18
うちⅣ分類	－	－	－	－	－	－

（注） 分類額は、個別貸倒引当金控除後の残高であります。

８．不良債権の状況等 【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
破綻先	2,759	1,489	1,647	1,270	1,111
実質破綻先	9,005	△203	663	9,208	8,342
小計 ①	11,765	1,285	2,311	10,479	9,454
破綻懸念先 ②	20,111	△769	△852	20,880	20,964
①＋②	31,876	516	1,458	31,360	30,418
要注意先 ③	207,939	4,060	18,290	203,878	189,649
要管理債権 ④	2,177	△388	△90	2,565	2,267
合計 ①＋②＋③	239,816	4,577	19,748	235,239	220,067

金融再生法開示債権 ①＋②＋④	34,053	128	1,368	33,925	32,685

＜参考＞ 破綻懸念先以下の債権の状況等 【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月期	2025年9月期	2026年3月期
前期末残高 ①	31,360	29,172	29,172
新規発生額 ②	5,474	5,566	9,571
正常先からの発生	2,590	1,159	3,550
要注意先（要管理先を除く）からの発生	2,883	4,407	6,021
要管理先からの発生	―	―	―
最終処理額 ③	4,958	4,321	7,384
直接償却	721	676	666
債権売却等	199	32	511
その他（回収、債務者の業況改善等）	4,037	3,612	6,206
当（中間）期末残高 ①＋②－③	31,876	30,418	31,360

貸倒引当金純繰入額	1,406	1,003	3,133
一般貸倒引当金純繰入額	210	△139	270
個別貸倒引当金純繰入額	1,195	1,143	2,862

（注） 1. 「新規発生額」は、新たに破綻懸念先（金融再生法基準では危険債権）以下に分類された債権の残高であります。

2. 「最終処理額」は、オフバランス化した元本の額であります。

９．不良債権の推移 【単体】

（単位：百万円）

	2024年9月期末	2025年3月期末	2025年9月期末	2026年3月期末	2026年9月期末
金融再生法開示債権 リスク管理債権	29,724	31,492	32,685	33,925	34,053

１０．バルクセール等債権売却 【単体】

（単位：百万円）

	2024年9月期	2025年3月期	2025年9月期	2026年3月期	2026年9月期	2027年3月期
譲渡債権額	12	27	8	19	32	

＜参考＞ 不良債権等の状況 【単体】

（単位：億円）

自己査定における債務者区分	分類＜償却後＞ 非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	金融再生法に基づく開示債権	引当金	保全率	＜参考＞ リスク管理債権
破綻先 27 実質破綻先 90	引当金・担保・保証等による保全部分 91	26	全額引当 (11)	全額引当 (65)	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 117	76	98.67%	破産更生債券及びこれらに準ずる債権 117
破綻懸念先 201	引当金・担保・保証等による保全部分 117	43	必要額を引当 (86) 40		危険債権 201	46	80.00%	危険債権 201
要注意先 要管理先 29	4 担保等 10 信用 18	24	※ ( )内の計数は引当前の分類額		要管理債権 21	2	32.16%	三月以上延滞債権額 ― 貸出条件緩和債権額 21
要注意先 要管理先以外の要注意先 2,050	527	1,523			正常債権 25,335	46		
正常先（国、地公体を含む） 23,278	23,278							

合計	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	合計	合計	要管理債権以下合計	リスク管理債権合計
25,676	24,018	1,617	(97) 40	(65) ―	25,676	171	83.39%	340

※開示対象債権

○金融再生法に基づく開示債権 … 貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾、仮払金等の与信関連債権

○リスク管理債権 … 貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾、仮払金等の与信関連債権

１１．業種別貸出状況等

① 業種別貸出金 【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	2,529,540	56,231	108,330	2,473,309	2,421,210
製造業	133,831	3,254	3,334	130,577	130,497
農業、林業	39,795	1,563	1,964	38,232	37,831
漁業	3,541	△183	△60	3,724	3,601
鉱業、採石業、砂利採取業	1,610	△146	△174	1,756	1,784
建設業	72,223	5,398	8,235	66,825	63,988
電気・ガス・熱供給・水道業	66,911	5,541	7,691	61,370	59,220
情報通信業	17,610	3,329	2,849	14,281	14,761
運輸業、郵便業	62,946	1,836	3,025	61,110	59,921
卸売業、小売業	148,429	1,805	6,081	146,624	142,348
金融業、保険業	70,171	474	6,484	69,697	63,687
不動産業、物品賃貸業	387,717	2,851	17,020	384,866	370,697
学術研究、専門・技術サービス業	11,340	147	439	11,193	10,901
宿泊業、飲食サービス業	22,998	△1,939	△2,600	24,937	25,598
生活関連サービス業、娯楽業	22,365	182	△92	22,183	22,457
教育、学習支援業	8,104	△334	△235	8,438	8,339
医療、福祉	166,490	△2,649	△5,764	169,139	172,254
その他サービス業	44,705	938	818	43,767	43,887
地方公共団体・政府	220,215	17,562	4,429	202,653	215,786
その他	1,028,539	16,602	54,886	1,011,937	973,653

② 業種別金融再生法開示債権・リスク管理債権 【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	34,053	128	1,368	33,925	32,685
製造業	6,144	△381	△42	6,526	6,187
農業、林業	1,213	52	△12	1,160	1,225
漁業	89	△0	△2	90	92
鉱業、採石業、砂利採取業	－	－	－	－	－
建設業	781	13	87	767	693
電気・ガス・熱供給・水道業	25	△117	△203	143	228
情報通信業	182	△6	△24	189	207
運輸業、郵便業	681	△158	7	839	673
卸売業、小売業	6,115	△609	△95	6,725	6,211
金融業、保険業	295	295	295	－	－
不動産業、物品賃貸業	1,900	△566	△451	2,466	2,352
学術研究、専門・技術サービス業	688	591	577	97	111
宿泊業、飲食サービス業	1,663	△74	△425	1,737	2,088
生活関連サービス業、娯楽業	431	18	△57	413	488
教育、学習支援業	933	△19	△57	952	990
医療、福祉	6,693	641	534	6,051	6,158
その他サービス業	408	13	△98	395	507
地方公共団体・政府	－	－	－	－	－
その他	5,804	436	1,335	5,368	4,468

③ 個人ローン残高 【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
個人ローン残高	1,039,522	15,533	53,267	1,023,989	986,255
うち住宅ローン残高	970,387	12,939	46,490	957,448	923,897
うち消費者ローン残高	69,134	2,594	6,777	66,540	62,357

④ 中小企業等貸出金残高および比率 【単体】

（単位：百万円、％）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
総貸出金残高	2,529,540	56,231	108,330	2,473,309	2,421,210
中小企業等貸出金残高	2,068,718	24,436	82,230	2,044,282	1,986,488
中小企業等貸出金比率	81.78 %	△0.87%	△0.26%	82.65 %	82.04 %

⑤ 信用保証協会保証付融資残高 【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
融資残高	116,639	2,242	4,068	114,397	112,571

⑥ 系列ノンバンク向け融資残高 【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
融資残高	6,670	220	155	6,450	6,515

（注） 系列ノンバンクは、宮銀リース(株)および宮銀カード(株)であります。

１２．国別貸出状況等

① 特定海外債権残高 【単体】

該当ありません。

② アジア向け貸出金残高 【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
シンガポール	30	△5	△11	35	41
（うちリスク管理債権）	－	－	－	－	－
合計	30	△5	△11	35	41
（うちリスク管理債権）	－	－	－	－	－

③ 中南米主要国向け貸出金残高 【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
パナマ	370	△30	△60	400	430
（うちリスク管理債権）	－	－	－	－	－
合計	370	△30	△60	400	430
（うちリスク管理債権）	－	－	－	－	－

④ 北米向け貸出金残高 【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
アメリカ合衆国	1,000	－	－	1,000	1,000
（うちリスク管理債権）	－	－	－	－	－
合計	1,000	－	－	1,000	1,000
（うちリスク管理債権）	－	－	－	－	－

⑤ 上記以外の海外向け貸出金残高 【単体】

該当ありません。

１３．預金、貸出金の残高 【単体】（譲渡性預金を含む）

（単位：百万円）

	2026年9月期			2026年3月期	2025年9月期
		2026年3月期比	2025年9月期比		
預金 （末残）	3,225,878	4,008	32,939	3,221,869	3,192,938
（平残）	3,251,847	43,530	22,526	3,208,316	3,229,321
貸出金 （末残）	2,529,540	56,230	108,330	2,473,309	2,421,210
（平残）	2,501,941	77,450	97,453	2,424,490	2,404,487

＜参考＞ 個人、法人別預金の種類別内訳 【単体】（譲渡性預金を含む。平残ベース）

（単位：百万円）

	2026年9月期			2026年3月期	2025年9月期
		2026年3月期比	2025年9月期比		
個人	1,976,276	3,902	10,887	1,972,374	1,965,389
流動性	1,462,308	△6,252	△7,455	1,468,560	1,469,763
定期性	513,968	10,154	18,342	503,814	495,626
法人	919,527	19,681	5,815	899,846	913,712
流動性	712,106	9,734	△10,108	702,372	722,214
定期性	207,421	9,947	15,923	197,474	191,498

＜参考＞ 預り資産等残高 【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月期末			2026年3月期末	2025年9月期末
		2026年3月期末比	2025年9月期末比		
投資信託	155,922	30,146	35,338	125,775	120,583
うち個人	145,908	28,632	33,868	117,275	112,039
公共債等債券	48,628	8,451	13,687	40,176	34,941
うち個人	39,276	7,661	11,872	31,615	27,404
保険	246,500	8,895	19,560	237,605	226,939
合計	451,050	47,493	68,586	403,557	382,464

Ⅲ　その他

１．有価証券関係

【単体】

満期保有目的の債券

（単位：百万円）

種　類	2026年9月期末						2026年3月期末		2025年9月期末	
	貸借対照表計上額	2026年3月期末比	2025年9月期末比	評価差額	2026年3月期末比	2025年9月期末比	貸借対照表計上額	評価差額	貸借対照表計上額	評価差額
債　券	3,605	△2	△5	△68	0	△8	3,607	△68	3,610	△60
合　計	3,605	△2	△5	△68	0	△8	3,607	△68	3,610	△60

その他有価証券

【繰延ヘッジ損益考慮後】

当行は、有価証券の時価変動リスクをヘッジするためデリバティブ取引を行っており、繰延ヘッジ会計を適用しております。
評価差額には、税効果勘案前の繰延ヘッジ損益を含めた数値を表示しております。

（単位：百万円）

種　類	2026年9月期末						2026年3月期末		2025年9月期末	
	貸借対照表計上額	2026年3月期末比	2025年9月期末比	評価差額	2026年3月期末比	2025年9月期末比	貸借対照表計上額	評価差額	貸借対照表計上額	評価差額
株　式	119,911	14,676	30,591	67,032	7,271	20,839	105,235	59,761	89,320	46,193
債　券	274,275	48,578	△7,754	△9,562	3,694	2,342	225,697	△13,256	282,029	△11,904
その他	264,517	△157,128	△163,307	△5,409	△4,008	△4,451	421,645	△1,401	427,824	△958
合　計	658,704	△93,873	△140,469	52,060	6,957	18,730	752,577	45,103	799,173	33,330

【繰延ヘッジ損益考慮前】

（単位：百万円）

種　類	2026年9月期末						2026年3月期末		2025年9月期末	
	貸借対照表計上額	2026年3月期末比	2025年9月期末比	評価差額	2026年3月期末比	2025年9月期末比	貸借対照表計上額	評価差額	貸借対照表計上額	評価差額
株　式	119,911	14,676	30,591	67,032	7,271	20,839	105,235	59,761	89,320	46,193
債　券	274,275	48,578	△7,754	△9,684	3,474	1,975	225,697	△13,158	282,029	△11,659
その他	264,517	△157,128	△163,307	△24,134	△15,206	△18,771	421,645	△8,928	427,824	△5,363
合　計	658,704	△93,873	△140,469	33,213	△4,461	4,044	752,577	37,674	799,173	29,169

２．デリバティブ取引関係

【単体】

金利関連取引

該当ありません。

通貨関連取引

（単位：百万円）

区　分	種　類	2026年9月期末			2026年3月期末			2025年9月期末		
		契約額等	時　価	評価損益	契約額等	時　価	評価損益	契約額等	時　価	評価損益
金融商品取引所	通貨先物	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	通貨オプション	－	－	－	－	－	－	－	－	－
店　頭	通貨スワップ	－	－	－	21,253	△2,889	△2,889	21,253	△1,283	△1,283
	為替予約	38,054	△253	△253	29,438	△142	△142	12,811	△184	△184
	通貨オプション	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他	－	－	－	－	－	－	－	－	－
合計			△253	△253		△3,031	△3,031		△1,467	△1,467

３．利益剰余金残高の推移

【単体】

（単位：百万円）

	2024年9月期末	2025年3月期末	2025年9月期末	2026年3月期末	2026年9月期末
利益剰余金残高	141,627	143,748	149,300	154,872	161,031

【連結】

（単位：百万円）

	2024年9月期末	2025年3月期末	2025年9月期末	2026年3月期末	2026年9月期末
利益剰余金残高	143,455	145,838	151,649	157,477	163,833

４．業績等予想　【単体】

（単位：億円）

	2027年3月期予想		2027年3月期第2四半期実績	
		当初見込み		当初見込み
経常収益	990	892	517	445
与信関連費用	30	30	14	15
経常利益	238	205	112	95
当期（中間）純利益	165	140	80	67

業務純益	150	195	28	80
コア業務純益	275	240	136	115

（注）1. コア業務純益 ＝ 業務純益 ＋ 一般貸倒引当金繰入額 － 債券関係損益

2. 「2027年3月期予想」および「2027年3月期第2四半期実績」における「当初見込み」欄は、2026年5月12日公表の2025年度決算発表時における見込み計数であります。

以　上

2027年3月期 第2四半期決算について

2026年11月6日

明日の夢 人から人へ
宮崎銀行

©2026The Miyazaki Bank, Ltd.

2026年9月期　決算サマリー

明日の夢 人から人へ 宮崎銀行

【 単体 】　　（単位：億円）

	2025年9月期 (1)	2026年9月期 (2)	増減 (2) - (1)
経常収益 ①	391.9	517.3	125.4
コア業務粗利益 ②	232.3	263.2	30.9
資金利益	210.8	240.9	30.1
役務取引等利益	29.9	26.6	▲ 3.3
その他業務利益（債券関係損益除く）	▲8.4	▲ 4.3	4.1
経費 ③	124.1	126.7	2.6
人件費	60.7	62.6	1.9
物件費	53.3	53.8	0.5
コア業務純益 （②－③） ④	108.1	136.5	28.4
除く投資信託解約益	108.1	136.5	28.4
与信関連費用 ⑤	10.7	14.5	3.8
貸倒引当金繰入額	10.0	14.0	4.0
償却債権取立益	0.1	0.0	▲ 0.1
有価証券に関する損益 ⑥	▲13.4	▲ 19.5	▲ 6.1
債券関係損益	▲13.4	▲ 106.1	▲ 92.7
株式等関係損益	0.0	86.5	86.5
その他臨時損益 ⑦	8.5	9.9	1.4
経常利益 （④－⑤+⑥+⑦） ⑧	92.5	112.4	19.9
特別損益	▲0.0	▲ 0.4	▲ 0.4
税引前中間純利益	92.5	111.9	19.4
法人税等合計	27.3	31.9	4.6
中間純利益 ⑨	65.1	80.0	14.9

当第2四半期決算の概要

1. 経常収益は、貸出金利息や株式等売却益が増加したことから、前年同期比125.4億円の増収となりました。
2. 経常利益は、貸出金利息の増加により資金利益が増加したことから、前年同期比19.9億円の増益となりました。
3. この結果、当第2四半期は、3期連続の増収増益となりました。

①経常収益	2025年9月期比　＋125.4億円 （3期連続の増収）
⑧経常利益	2025年9月期比　＋19.9億円 （3期連続の増益）
⑨中間純利益	2025年9月期比　＋14.9億円 （3期連続の増益）

©2026The Miyazaki Bank, Ltd.

増収･増益の要因（前年同期比）

明日の夢 人から人へ 宮崎銀行

（単位：億円）

経常収益　+125.4		要 因
①資金運用収益	+38.0	
貸出金利息	+34.4	個人向け貸出金利息+13.9億円、法人向け貸出金利息+16.3億円、公共向け貸出金利息+4.1億円
有価証券利息配当金	▲7.4	国債利息+2.7億円、地方債利息▲2.6億円、社債利息+2.9億円、外国証券利息▲11.0億円
②役務取引等収益	▲0.4	受入機能提供手数料+1.7億円、受入雑手数料▲2.1億円
③その他業務収益	+8.9	国債等債券売却益+8.9億円
④その他経常収益	+78.8	株式等売却益＋80.0億円

経常利益　+19.9		要 因
⑤コア業務純益	＋28.4	資金利益+30.1億円（資金運用収益+38.0億円,資金調達費用+7.8億円）、その他業務利益（債券関係損益除く）＋4.1億円、経費＋2.6億円
⑥与信関連費用	＋3.8	貸倒引当金繰入額+4.0億円
⑦有価証券に関する損益	▲6.1	債券関係損益▲92.7億円、株式等関係損益+86.5億円
⑧その他臨時損益	＋1.4	

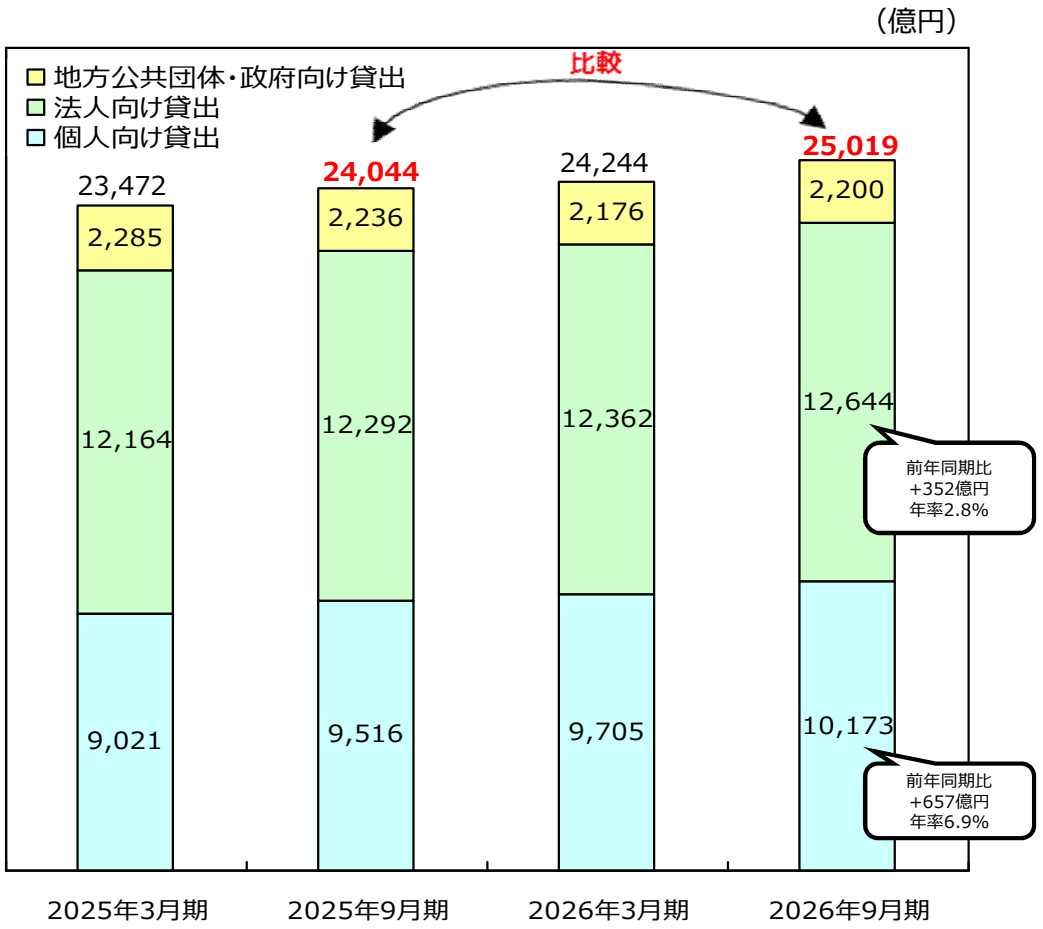
©2026The Miyazaki Bank, Ltd.

貸出金の状況

1.貸出金平均残高は、個人向けおよび法人向けが増加したことにより、前年同期比975億円の増加(年率+4.0%) 。

2.対象別貸出金利息は、個人向け、法人向けおよび地方公共団体・政府向けともに増加し、前年同期比3,445百万円増加。

対象別平均残高の推移



対象別貸出金利息の推移

(百万円)

	2025年9月期	2026年9月期	増減
個人向け貸出	8,013	9,404	+1,391 (+17.3%)
法人向け貸出	8,726	10,362	+1,636 (+18.7%)
地方公共団体政府向け貸出	609	1,029	+420 (+68.9%)
合計	17,350	20,795	+3,445 (+19.8%)

©2026The Miyazaki Bank, Ltd.

与信関連費用・不良債権の状況

1.与信関連費用は、一般貸倒引当金繰入額が増加したことから、前年同期比3.8億円増加し14.5億円。

2.不良債権残高（金融再生法開示債権）は、前期末比1億円増加し340億円。不良債権比率は前期末比0.02ポイント低下の1.32%。

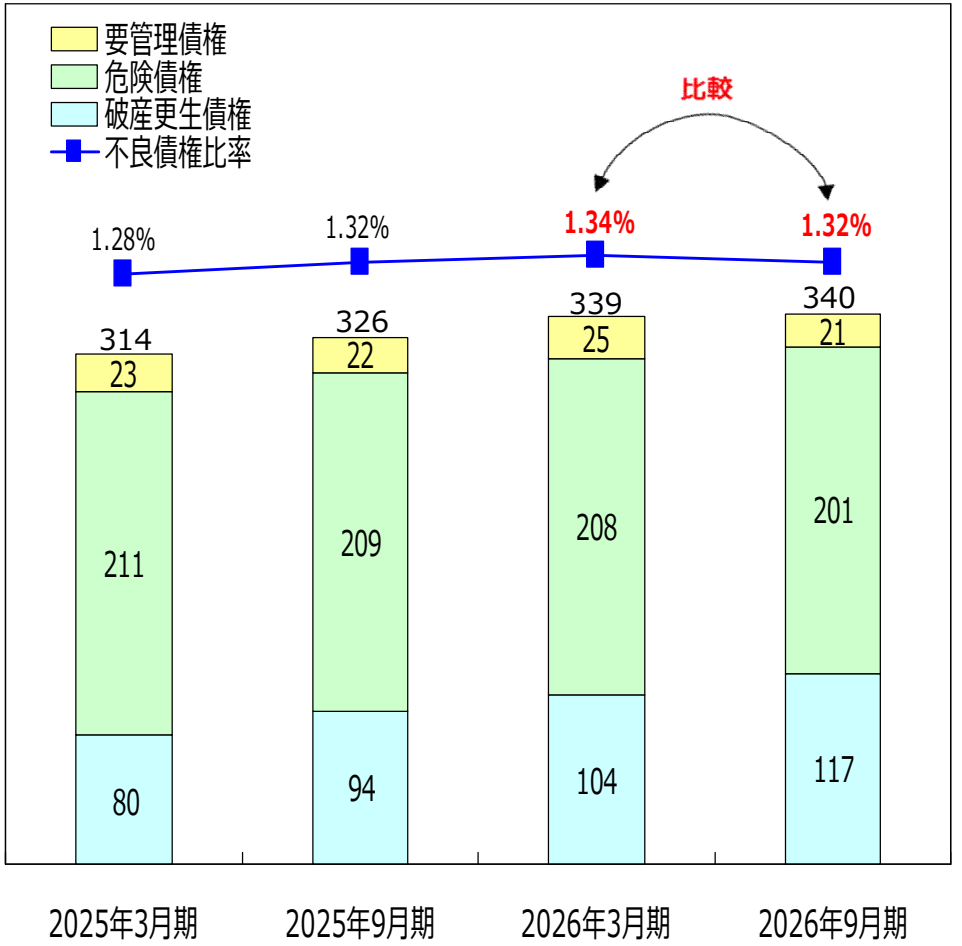
与信関連費用の推移

（億円）

	2025年9月期	2026年9月期	増減
与信関連費用(①＋②－③－④)	10.7	14.5	3.8
一般貸倒引当金繰入額　①	▲1.3	2.1	3.4
不良債権処理額　② （個別貸倒引当金繰入額、貸出金償却等の合計額）	12.3	12.4	0.1
貸倒引当金戻入益　③	—	—	—
償却債権取立益　④	0.1	0.0	▲0.1

不良債権（金融再生法開示債権）残高の推移

（億円）

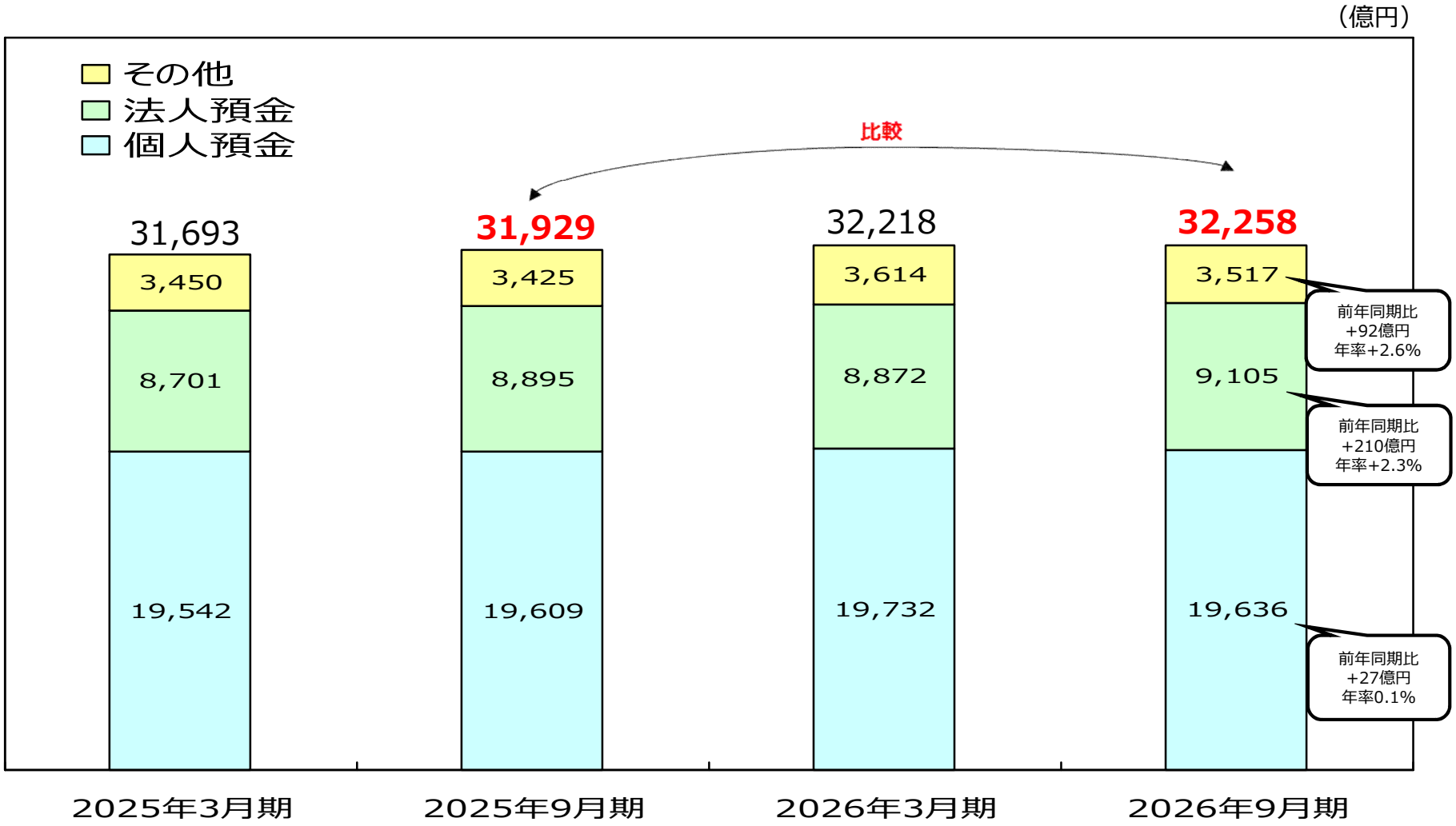


©2026The Miyazaki Bank, Ltd.

預金の状況

1.預金残高は、前年同期比329億円増加し3兆2,258億円(年率1.0%) 。

対象別残高の推移

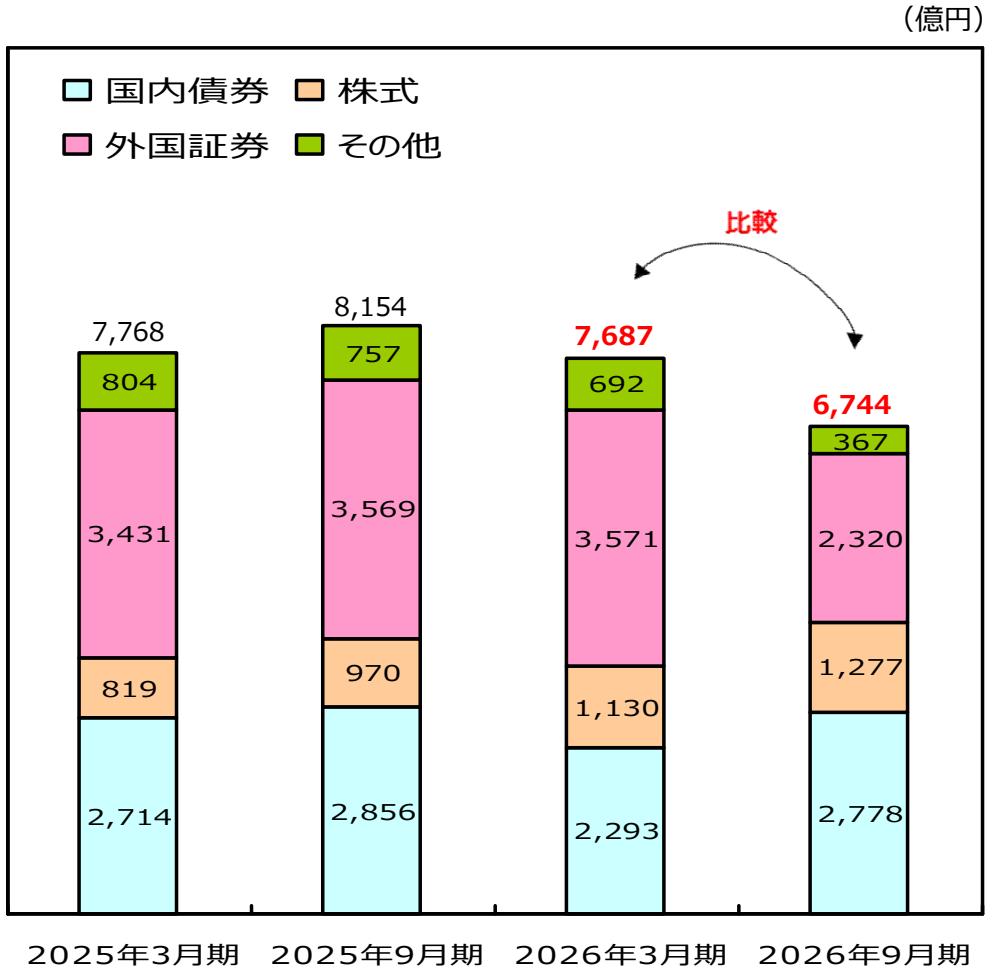


©2026The Miyazaki Bank, Ltd.

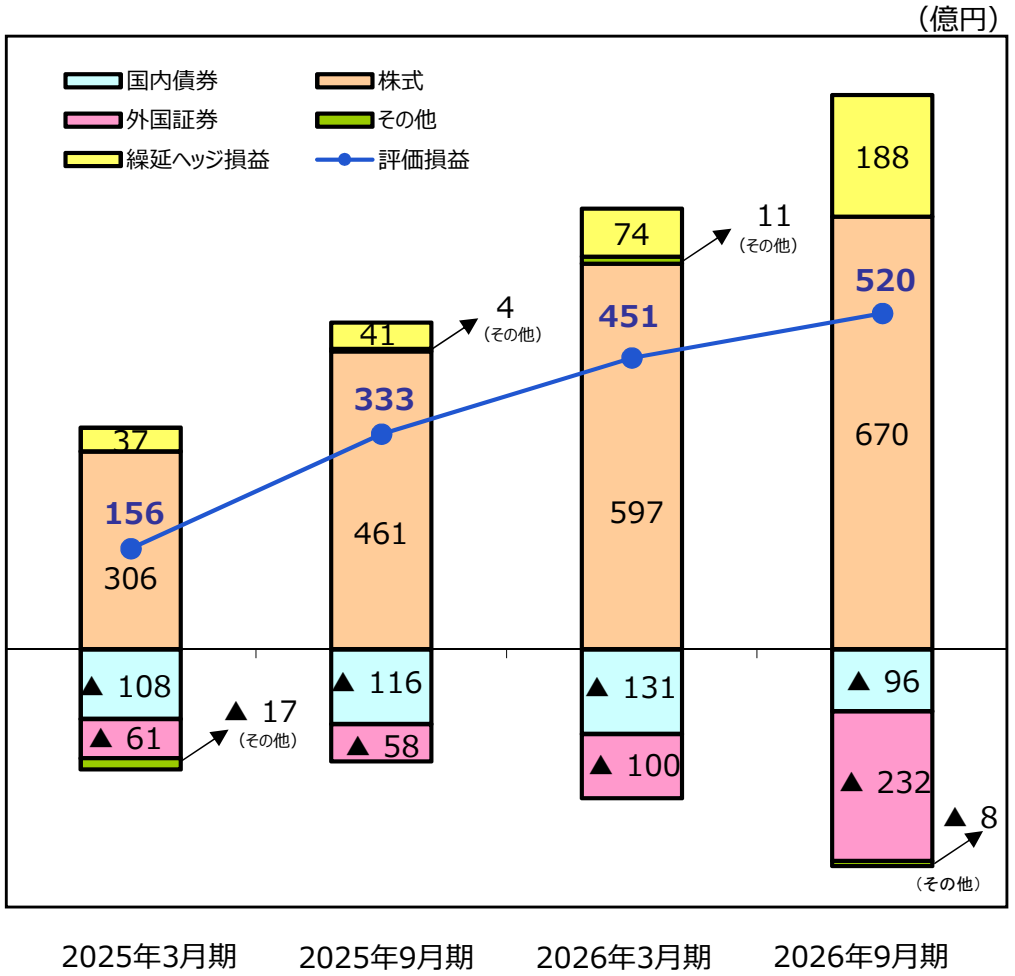
有価証券の状況

1.有価証券残高は、外国証券が減少したことなどから、前期末比943億円減少し6,744億円。
2.評価損益は、株式の含み益が増加したことなどから、前期末比69億円増加し520億円。

残高の推移



評価損益の推移（繰延ヘッジ損益含む）

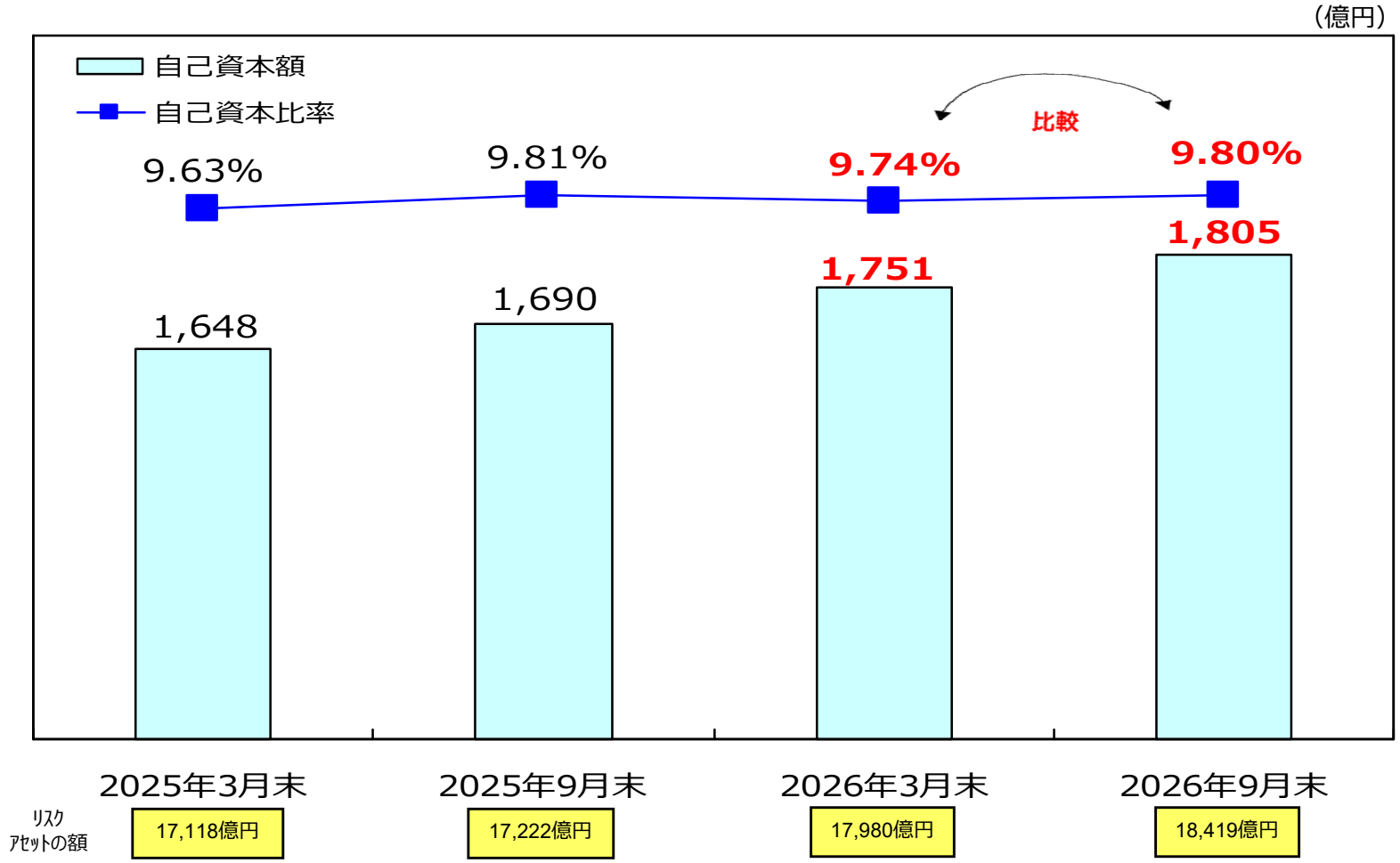


©2026The Miyazaki Bank, Ltd.

自己資本比率の状況

1.自己資本比率は、自己資本額が増加し、前期末比0.06ポイント上昇し、9.80%。

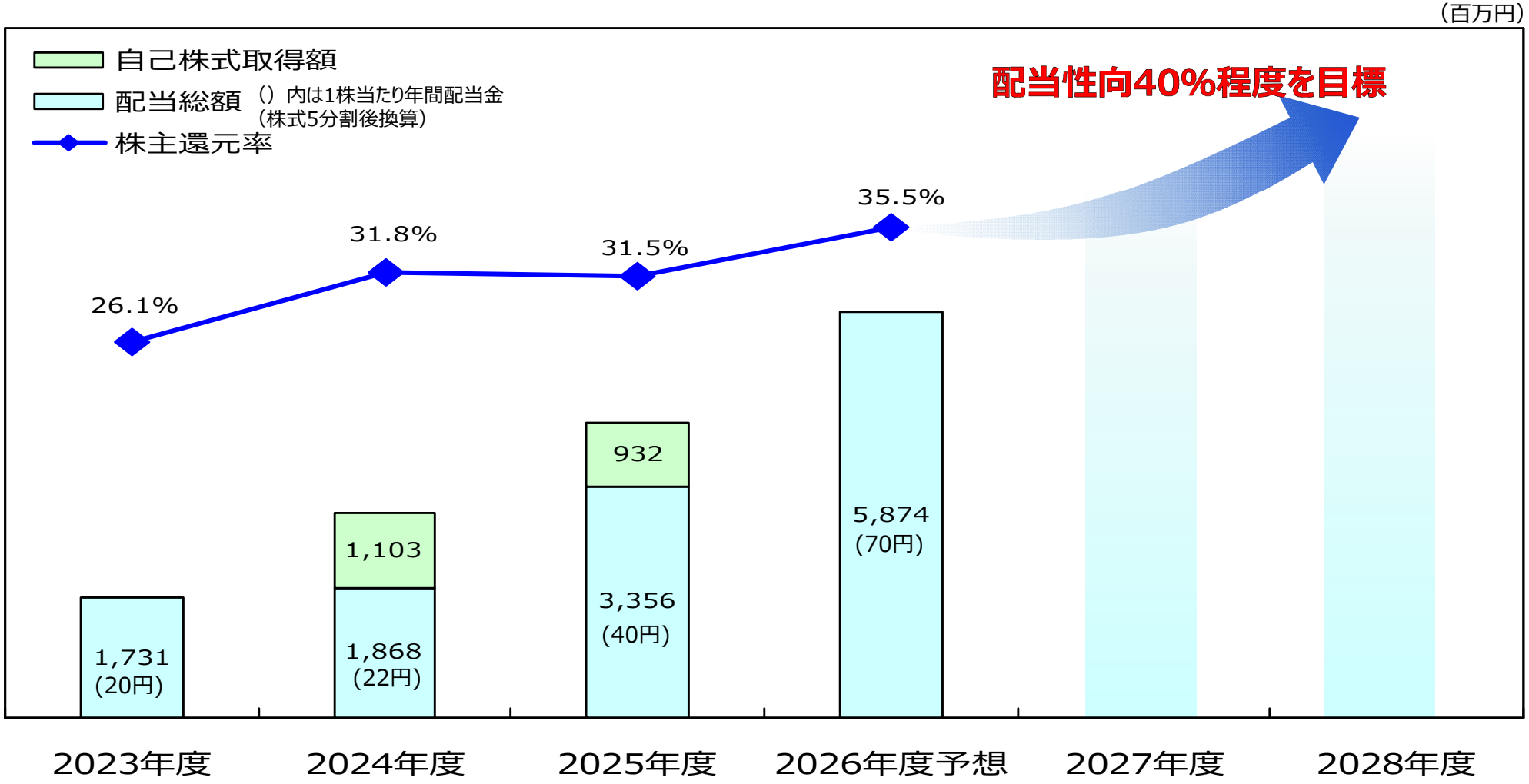
自己資本額および自己資本比率の推移



©2026The Miyazaki Bank, Ltd.

株主還元の状況

1.2026年度中間配当　・・・　当初予想28.0円から、7.0円増配の**35.0円**とさせていただきます。
2.2026年度期末配当　・・・　当初予想28.0円から、7.0円増配の**35.0円**を予定しております。
3.株主還元方針　・・・　中期経営計画最終年度（2028年度）までに、配当性向40%程度とすることを目標とし、
積極的に1株当たり配当金の増加を目指してまいります。
自己株式取得については機動的に実施します。　※2026年4月に実施した株式5分割後の基準で1株当たり配当金を記載しています



©2026The Miyazaki Bank, Ltd.

2026年度業績予想

明日の夢 人から人へ 宮崎銀行

2027年3月期決算　通期業績予想（単体）

	2026年3月期 実績①	2027年3月期 当初予想(※) ②	**2027年3月期 修正予想③**	前期比 ③－①	当初予想比 ③－②
経常収益	839億円	892億円	**990億円**	＋151億円	＋98億円
与信関連費用	33億円	30億円	**30億円**	▲3億円	－
経常利益	190億円	205億円	**238億円**	+48億円	+33億円
当期純利益	135億円	140億円	**165億円**	＋30億円	＋25億円

(※) 2027年3月期当初予想における各計数は、2026年5月12日公表の2025年度決算発表時における見込み計数です。

中期経営計画「 First Call Bank 2.0 “ シンカ ” 」目標指標（連結）

中期経営計画指標(連結)	2026年3月期 実績	2026年9月期 実績	2029年3月期 （中計最終年度目標）
当期純利益	140億円	82億円	165億円以上
ROE	6.84%	7.18%	7.00%以上
自己資本比率	9.78%	9.86%	10.00%程度

©2026The Miyazaki Bank, Ltd.

当行の取り組み①

みやぎんアプリで「Vポイントサービス」開始

2026年9月、宮崎銀行が提供する公式アプリ「みやぎんアプリ」において、地方銀行で初となるVポイントサービスの提供を開始しました。
「みやぎんアプリ」上で保有Vポイント数の確認や「モバイルVカード」の表示が可能となるほか、アプリに表示している広告バナーを閲覧することでVポイントを貯めることができます。
引き続き、お客さまの利便性向上に取り組んでまいります。



「ひなたアライアンス」参加機関拡大

地域社会に対して安定的かつ高品質な金融機能を提供し、地域経済のさらなる成長を目指すため、高鍋信用金庫、延岡信用金庫とともに設立した「ひなたアライアンス」に関して、2026年8月、株式会社宮崎太陽銀行と宮崎第一信用金庫が連携協定に参加しました。
引き続き、地域の課題解決に資する事業・活動を通じ、地域社会の持続的な成長に貢献してまいります。

事業承継セミナー開催

2026年9月、企業の経営課題の一つである事業承継・M&Aに関するセミナーを開催し、経営者の皆さまが会場で約100名、オンラインで約70名が参加しました。
本セミナーでは、株式会社日本M&Aセンターの30年以上の経験に基づく成功事例を交え、企業の未来を守るための準備と戦略を解説しました。
引き続き当行は、お客さまのニーズにお応えし、地域経済の発展に貢献してまいります。



宮崎・学生ビジネスプランコンテスト開催

2026年10月、宮崎県内の大学・短大・高専生を対象に「宮崎・学生ビジネスプランコンテスト」を開催しました。2017年度の「みやだいビジコン」から数えて10回目となる今回は、高齢者が地域の通いの場で普段通り歩くだけで、AIが歩行状態の変化を見える化できるビジネスプラン「健康回廊～健康管理を、アプリの中だけで完結させない。～」がグランプリに輝きました。
引き続き、活躍する若者のチャレンジを応援してまいります。





©2026The Miyazaki Bank, Ltd.

当行の取り組み②

令和8年熊本地震の災害に伴う支援

2026年8月、令和8年熊本地震の被害の発生を受け、
BCP対応強化を目的に導入しております「移動ATM車両」を
被災地に派遣いたしました。
また、被災地の被災者の皆さまに、
一日も早く平穏な日々が戻ることを
お祈りし、支援物資として飲料用水
を寄贈いたしました。
被災地の皆さまの救援および復旧・
復興に少しでもお役立ていただきたい
との思いから、義援金の寄付も
実施いたしております。





健康経営の取り組み

当行は、従業員の健康を重要な経営資源の一つと位置付け、
さまざまな施策に取り組んでおります。
その取り組みの一環として、2026年6月、「行内運動会2026」を
木の花ドームで開催しました。役職員やその家族が参加し、
大玉転がしや、障害物競走、棒引きなどの競技で親睦を図りました。
引き続き、積極的な健康保持・増進に
取り組んでまいります。









円滑な事業承継とさらなる企業成長をサポート

当行および宮銀ベンチャーキャピタル株式会社が設立した
「みやぎんベンチャー企業育成2号ファンド」と、
株式会社A3 Capitalが共同出資する特別目的会社は、
円滑な事業承継とさらなる企業成長をサポートするため、
株式会社ボブキャット九州の株式を譲受しました。
宮銀ベンチャーキャピタルとA3 Capitalで
緊密な協力体制を構築し、DX支援に
よる経営基盤の強化や顧客ネットワークに
よる新規顧客開拓などを通じて、
さらなる発展に貢献いたします。



ワークライフバランス・子育て支援の取り組み

2026年6月、宮崎労働局から次世代育成支援対策推進法に
基づく「基準適合一般事業主」として、県内企業では最多となる
5 回目の次世代認定マーク「くるみん」を取得し認定通知書の
交付を受けました。
「くるみん」は、子育てサポート企業
として厚生労働大臣の認定を受けた
証です。
引き続き当行は、男女が等しく活躍
できる環境の整備や、職場と家庭の
両立支援に取り組んでまいります。



©2026The Miyazaki Bank, Ltd.